

か っ た
ほ っ と
ぷ れ す

— 新 春 —

あいさつ
新任医師紹介
新たな取り組み
当番表





院長
豪 医師
いまむら
院 今村

日頃より、公立刈田綜合病院をご支援いただき、誠にありがとうございます。
院長の今村 豪（いまむら たけし）です。

さて、早いもので当院が2023年4月に公設民営に移行してから、10か月が過ぎようとしております。新体制となり、当院の理念である「思いやりのある良質で信頼される医療」を引き継ぎながら、より一層地域のよりどころとなるような病院を目指して様々な改革を行ってまいりました。

「住民のための病院づくり」「地域ニーズに的確に対応した病院づくり」「医師・看護師をはじめとする医療従事者の確保・育成」をコンセプトに掲げ、これまで進めてきた「腎・透析センター」の設置や、午前・午後を問わない診療体制、地域包括ケアシステムの構築を推し進めております。人材面では、整形外科や消化器内科の常勤医師の増員を行うと共に、看護スタッフの勤務形態を見直すなど、業務の負担軽減に取り組んでいます。

また、関係者の皆さまの尽力もあり、2023年4月時点で58%に留まっていた病床稼働率は、今では8割に迫る勢いで上昇しています。医療提供体制も拡充し、2023年の8月からは、整形外科の手術を開始いたしました。また、11月からは小児科の常勤医師をお迎えし、小児科外来を再開しております。

看護師の不足をはじめ、依然として課題は山積しておりますが、引き続き地域の方々のご要望に沿った医療の適正化に努めます。職員一丸となって取り組んでまいりますので皆さまの更なるご理解とご協力をお願いいたします。

ごあいさつ



特別管理者
伊 藤 貞 嘉 医師
いとうさだよし
院 藤 貞 嘉

地域住民の皆さま、私が公立刈田綜合病院に着任してから間もなく丸5年になります。今回はやっと明るいニュースをお伝えすることが出来ます。

4月から、本院は仁誠会の指定管理による公設民営の病院として生まれ変わりました。新生公立刈田綜合病院です。使命も今まで通り、地域医療を守ることです。2人の整形外科医や小児科医が常勤として加わりました。救急車や救急患者はでるだけ断らない方針となり、外来、入院患者ともに大幅に増加しています。また、健診も再開しています。その結果、月に1億円あった赤字も解消する見込みが立ってきました。これまで以上に、県南中核病院や地域医師会との連携を深め、地域医療を守るための我々の責務を果たしていきたいと思えます。

【透析は予防できる】

私もこれまで通り診療を続けます。

私の専門とする腎臓・高血圧は仙南地域でも大きな問題です。「慢性腎臓病」という言葉をぜひ覚えてください。糖尿病や高血圧により腎臓機能がいったん悪くなったら元に戻ることはありません。また、相当進行するまで自覚症状はありません。そして自覚症状が出た時にはどんな名医でも透析を防ぐことはできません。検診を受け、早期発見に努め、慢性腎臓病とわかったら、1度は腎臓専門医に診てもらってください。透析は予防できます。本院には常勤腎臓内科医（3名）と高血圧専門医があり、多くの慢性腎臓病患者や透析患者の診療にあたっています。刈田病院は地域の医療機関と協力して、皆さまの腎臓を護ります。気軽に相談ください。

医 局



明けましておめでとうございます。医局代表幹事の工藤です。「医局」には2つの意味があり、1つは医師が机を置いて過ごす場所、もう1つは医師の集まりによる組織という概念です。代表幹事は、常勤医による投票で決まり、病院運営にかかわる権限も無く報酬もありません。町の民生委員のようなものです。現在常勤医は10数人で総合病院としては多い方ではありません。これに非常勤医師が来て下さって診療を行っています。医師は入れ替わりが結構あります。専門分野も様々です。刈田病院では今、いつ、どういう診療ができるのかを充分にお知らせする必要があると思っています。皆さま刈田病院からのアナウンスにどうぞ注目下さい。

医局 代表幹事 工 藤 和 浩

看 護 部



新年、明けましておめでとうございます。看護部は、チーム医療のキーパーソンとして「医療」と「生活」の両方の視点を持ち、必要な医療・看護をタイムリーに提供できるよう取り組んでいます。

今年は、辰年！上へ昇る龍のように「前進」し、これまで培ってきた看護を発展させていけるような年にしたいです。今年も笑顔で温かい思いやりのある看護を実践し、地域医療の更なる医療充実に取り組み、地域の皆さまのお役に立てるよう努力してまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

看護部 部長 門 脇 眞希子

薬 剤 科



4月から仁誠会を指定管理者としてスタートしての初めてのお正月を迎えました。自分自身も4月から薬剤科長になったばかりで不慣れなことも多く、みなさまの協力によって日々の業務を行っています。

薬剤科の人員のを紹介しますと、現在は薬剤師5人に調剤助手2人を加えて業務を行っています。

新体制となり手探りの部分も多いですが、各関係部署との相互理解を深めて連携して地域に信頼される病院を目指して努力してまいります。

今年もよろしくお願いいたします。

薬剤科 科長 小 関 史 人

放 射 線 科



放射線科は放射線を利用した検査を担当する部門で、X線写真用の診断用画像を提供しています。

昨年4月に病院の体制が公設民営化となり、職員の異動や業務の一部変更等があり戸惑うことも多々ありましたが、新年を迎えて昨年よりは落ち着いた状況で業務が行えると思っています。

さらなる患者様サービスの向上を目指し放射線科スタッフ一同業務に励む所存です。今年もよろしくお願いいたします。

放射線科 科長 榊 田 秀 晴

検査科



明けましておめでとうございます。
新病院の開院時は、4名のスタッフではじまった検査科でしたが、他職種の応援や仁誠会のグループ内のバックアップもあり、信頼出来る検査結果を提供してきました。現在は3名増員され、シン・スタッフ体制のもと、今後は生理検査の充実に向け努力してまいります。これからも検査科一同、患者さまの声に耳を傾け、思いやりのある安全で信頼される医療を目指してまいりますので、本年もよろしくお願いいたします。

検査科 科長 村 上 信 司

地域医療連携室



前方連携：地域医療連携室 事務3名

後方連携：医療相談室 退院支援看護師1名、医療ソーシャルワーカー2名の計6名が所属しております。

今後も引き続き地域のみなさまのお役に立てるように努力してまいります。
よろしくお願いいたします。

地域医療連携室 一同

新任医師紹介



小児科

松 田

直 医師

小児科専門医・指導医の松田 直（まつだ ただし）です。徳島生まれの愛媛育ちで、北海道大学を1987年に卒業しました。初期研修は神戸市立中央市民病院・北海道大学で、胎児生理学（脳性麻痺の予防など）を研究して学位を取得しています。

2003年からは、東北大学病院周産母子センターに14年間勤務して宮城県内の新生児集中治療室（NICU）を整備するとともに、周産期新生児科の医師を育成しました。その後は三重大学の周産期新生児発達医学講座などを経て、昨年11月から当院小児科に勤務しています。日本列島をあちこち行ったり来たりしている人生ですね。

得意分野は赤ちゃんの発育・発達・療育・就学の支援など、子育て支援全般です。スキンケアや便秘など日常的な心配ごとから、早産や生まれながらの病気、運動発達や発語の遅れ、知的遅滞、注意欠陥多動、自閉傾向や、不登校など、育てにくさを感じる時はどうぞ気軽に相談してください。ご両親やご家族はもちろん、病院や自治体の子育て支援スタッフとともに一緒に考えさせて頂ければ幸いです。

なお、小児科診療以外に夜間救急当直と慢性期リハビリ病棟でもお手伝いさせて頂いています。総合診療医としての医師力を鍛え直して少しでも地域医療のお役に立てるよう頑張りますので、どうか温かい目で見守ってください。よろしくお願いいたします。



整形外科手術の再開

整形外科

小川 眞司 医師
おがわ しんじ

2023年から整形外科医として勤務している小川眞司です。県南地区において刈田病院に期待される役割は非常に多岐にわたると思いますが少しでも需要に応えるべく、私は赴任にあたり3つの柱を目標としました。それらは、

- ①高齢者の骨粗しょう性骨折の適切な治療を行うこと(手術治療を含む)
- ②全身麻酔手術を復活させること
- ③自分の専門分野である脊椎手術を当院で導入することの3つでした。

脊椎圧迫骨折など骨粗しょう性骨折の保存療法や、大腿骨近位部骨折術後のリハビリテーション(他の病院で手術を受けたもの)については当院の回復期リハビリテーション病棟の機能を最大限に活用し、患者さんや家族にとって優しい治療を提供できるように赴任当初から注力してまいりました。

手術に関しては病院内外の様々な職種の関係者のご協力のもと赴任から3か月後には骨粗しょう性骨折手術を開始できました。

その後間もなく脊椎手術を導入し、さらには膝関節手術にも漕ぎ着け、順調に手術件数を伸ばしています。県南地区は整形外科手術をできる病院が極めて限られていますので、今後でも脊椎手術や骨粗しょう性骨折手術、膝関節手術など数の上でも需要の多い分野から治療体制を拡充していきたいと思

います。
今後ともよろしくお願いいたします。

救急業務について

皮膚科

工藤 和浩 医師
くどう かずひろ

当院では、現在10数人の常勤医に出張医が加わり、日直と当直をしています。日直は医師1人看護師2人、当直は医師1人看護師1人で行っています。

救急において、患者さまの症状は様々です。専門分野以外の症状で来院された際には、その対応が難しい場合があります。

例えば皮膚科医である私の当直日に「胸が苦しい」(心筋梗塞でした)「強い腹痛」(胆石でした)を主な症状として受診したために冷や汗をかいたことがあります。

救急業務において、患者様の症状を的確かつ迅速に把握することとは大変重要なことです。

患者さまと医師や看護師、双方のためにも「今この症状で対応可能かどうか?」事前にお電話でご連絡いただき、詳しい症状をお聞かせください。

事前のお問い合わせを、ぜひお願いいたします。

透析送迎がスタート



昨年11月より、透析患者さまの無料送迎をスタートしました。

住み慣れた環境で、その方らしい生活を少しでも支えられることが出来ればと、福祉車両を1台新たに取得しています。

現在は患者さま1名(令和5年12月時点)への対応となっておりますが、体制を整備することで通院が困難な透析患者さまの送迎を徐々にでも増やしたいと考えています。

ご自宅から病院への移動も含め、様々な支援が必要な地域と感じています。今後も、地域に住まう皆さまのお力になれるよう励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

海を渡って活躍！



当院では、昨年12月から3人のフィリピン人職員が働いています。

彼らは、看護師が行う業務の補助として、食事や移動の介助、清拭行為など、看護業務をより安全・円滑に進めるための重要な役割を担っています。

また、特定技能実習生として、知識や技能の習得を目指すという明確な目的を持っています。

文化や言語の違いなど、様々な工夫をし、協力しながらともに頑張っています。もし見かけたら、気軽にお声がけください！

ちなみに、フィリピンの年間平均気温は27度だそうです。

1桁やマイナス気温となる冬は、彼らにとって初めての体験でしょう。仕事はもちろんですが、この白石で色々な「初めて」に出会って欲しいです。

▶ 左からバネッサさん、ケンさん・オデンさん

職員募集！

刈田病院で一緒に働いてくれる仲間を探しています。
お気軽にお問い合わせください。(ホームページ参照)

※当社規定による

Interview

ウチのかぞく



くらちゃん(年齢不明・メス)

庭で動けなくなっているところを保護。
衰弱しているだけでなく妊娠していたくら。

体の状態から、出産も手術も難しいかもしれないと言われていました。

あれから7年。

くらは、そのときに産んだ子どもたちとのんびり暮らしています。

当時は大変でしたが、今もそこそこ大変です。

これからも元気で。

いしゃべり

～サボテンと
3匹のネコ～



—— 櫻井先生、保護ネコを3匹引き取って育ててますよね？

そうだね。1番上は13才。

—— 他にも何か育ててたりするんですか？

巨理町で捕まえたメダカが居るね。

—— メダカですか～。他には？

あとサボテンとか・・・

—— ん？？

サボテンだよ。植物の。

—— 先生がいう「サボテン」とは、数年前にここを辞めた先生が置いていったしなびたサボテンのことだそう。

—— 今、どうなってるんですか？

花芽を付けて元気に育っているよ。

—— 写真のサボテンですが、その後、立派に花を咲かせているそうです。よかった！

外来診療担当医・受付時間のご案内

※診察開始時間は診療科により異なります。

令和6年1月31日現在

診療科		曜日	月	火	水	木	金
外来2	外科	8:30～11:30	—	佐藤 馨 (東北医科薬科大)	東北医科薬科大学医師	東北医科薬科大学医師	東北医科薬科大学医師
		13:00～16:00	—	—			
	整形外科	8:30～11:30	遠藤 寛興	小川 真司	小川 真司 遠藤 寛興	遠藤 寛興	小川 真司
		13:30～16:00	常勤医	常勤医	常勤医	常勤医	常勤医
		金曜日 13:30～16:00 4週月 第1・3・4 5週月 第1・3・5	—	—	—	—	柏葉 光宏
		金曜日 14:00～16:00 奇数週 (第1・3・5)	—	—	—	—	永元 英明
	総合診療科		8:30～11:30	東北医科薬科大学医師 木野 智重	竹井 孝文	木野 智重	竹井 孝文
			13:00～16:00		木野 智重	竹井 孝文	
	内科	8:30～11:30	渡辺 正	櫻井 正浩	渡辺 正	渡辺 正 伊藤 貞嘉	櫻井 正浩
		13:00～16:00	—	伊藤 貞利	伊藤 貞嘉	伊藤 貞利	伊藤 貞嘉
		腎臓内科・内科	8:30～11:30	森 建文 (東北医科薬科大学)	伊藤 貞利	伊藤 貞嘉	—
	内分泌内科		8:30～11:30	加藤 季子 (東北医科薬科大学)	—	—	—
	免疫膠原病科		13:00～16:00 (第2・4水曜日)	—	城田 祐子 (東北医科薬科大学)	—	—
	呼吸器科		8:30～11:30	—	—	大島 謙吾	—
	消化器科	消化器科	8:30～11:30	佐藤 匡	東北医科薬科大学医師 佐藤 匡	佐藤 匡	佐藤 匡 仙台厚生病院医師
		糖尿外来	8:30～11:30	—	—	東北医科薬科大学医師 (糖尿外来・氏家)	—
	神経内科		8:30～11:30	—	—	望月 廣	—
外来3	小児科	9:00～11:30	佐藤 徹雄	佐藤 徹雄	松田 直	松田 直	松田 直
		13:00～16:00 (予防接種・乳児健診終了後診察)	佐藤 徹雄	佐藤 徹雄	—	—	—
	(予防接種)		13:00～14:00 (予約制)	佐藤 徹雄	—	—	—
	(乳児健診)		13:00～14:00 (予約制)	佐藤 徹雄	佐藤 徹雄	—	—
	耳鼻咽喉科	8:30～11:30	柳川 明弘	柳川 明弘	柳川 明弘	柳川 明弘	—
		14:00～16:00 (新患は14:00～15:30)	—			—	—
外来4	眼科		8:30～11:30 (完全予約)	東北大学医師 (PMOP・眼注)	東北大学医師	東北大学医師	東北大学医師
	皮膚科		8:30～11:30	—	工藤 和浩	工藤 和浩	—
	泌尿器科		10:00～11:30	—	蓮田 精之	森 偉久夫	森 偉久夫
婦人科		8:30～11:00	圓谷 隆	城 伶史	武田 信彦	清水 雄二	—
健診センター		健康診断・人間ドック 8:30～11:30 (予約制) 予防接種 (予約制)					

※令和6年1月31日現在のものです。時間等については変更となる場合がありますので、詳しくはホームページをご確認ください。
刈田病院ホームページ： <https://www.katta-hosp.jp>